



ノーマルヘッド用スーパースポーツカムシャフト

取扱説明書

商品番号：01 08 0009	
適応車種及びフレーム番号	
モンキー / ゴリラ	Z50J 2000001 ~ 2699999 AB27 1000001 ~ 1899999
モンキーBAJA	Z50J 1700001 ~ 2115331
スーパーカブ50	C50 9000001 ~ 9499999
	C50 0200001 ~ 0999999
	C50 2100001 ~ 2299999
	AA01 1000001 ~ 1699999
リトルカブ	C50 4300001 ~
	AA01 3000001 ~ 3999999
ベンリーCD50 / ベンリーCL50 / ベンリー50S	CD50 1500001 ~
JAZZ	全車種
マグナ50	全車種
DAX	AB26 1000001 ~
XR50R / CRF50F	全車種
ジョルカブ	全車種
SOLO	全車種

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
この取扱説明書に記載している取り付け要領は、モンキーの車両を主体としていますので他の適応車種には適さない場合があります。
L シリンダーヘッドサイドカバーガasketが別途必要です。取り付けの際は事前にご用意下さい。

⚠ 注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告 この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~商品内容~



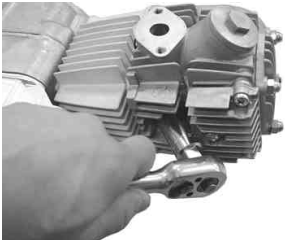
名称	個数
カムシャフトCOMP.	1

~取り付け要領~

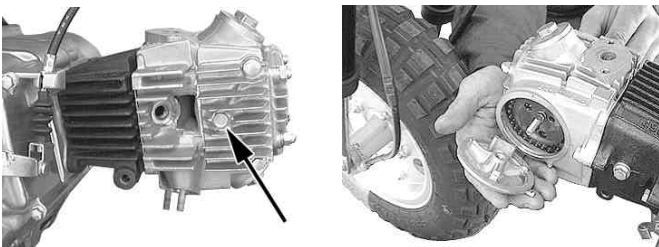
ペダル及びL.クランクケースカバーを取り外す。



プラグキャップを取り外し、スパークプラグを取り外す。



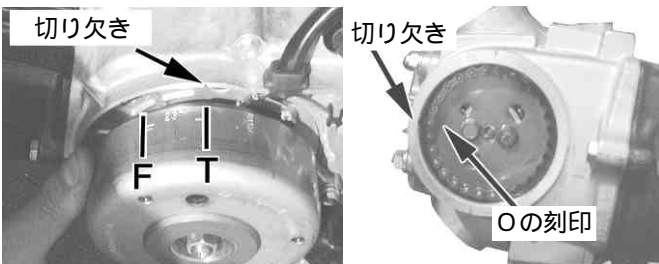
シリンダーヘッド右側のボルト/シーリングワッシャを取り外し、L.シリンダーヘッドサイドカバーを取り外す。



タペットキャップ2個を取り外す。



フライホイールのTマークとカムスプロケットのOマークが各切り欠きに合う様にフライホイールを反時計方向に回転させて合わせる。

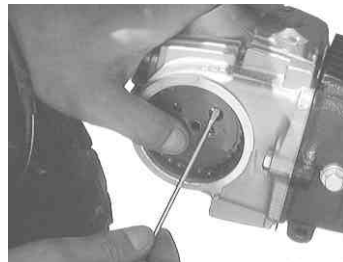


フライホイール側

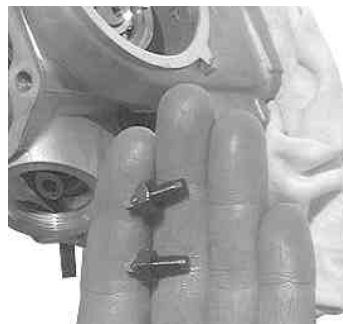
フライホイールを固定しカムスプロケットボルト2個を取り外す。



カムプロケットを小型のマイナスドライバー等でこじてカムシャフトから外す。カムチェーンを外し、カムスプロケットを取り出す。



カムシャフトの中心部にはまっているノックピンを外す。ロッカーアームのアジャストナットとアジャストスクリューを取り外す。



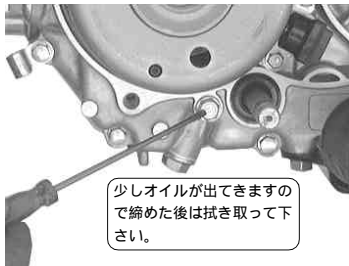
カムスプロケットボルトを取り付け、引っ張る等してカムシャフトを抜き取る。無理に取り外さないこと。



弊社製カムシャフトのベアリング部にエンジンオイルを塗布し、カム山がピストン側を向く様にシリンダーヘッドに取り付ける。入りにくい場合でもハンマー等でたたかず手で入れること。

ノックピンをカムシャフトの中心部にはめ込む。アジャストスクリューとアジャストナットをロッカーアームに取り付ける。

オイルフィルバルトとシーリングワッシャを取り外す。カムチェーンテンショナーが緩み、スプロケットがはめやすくなる。

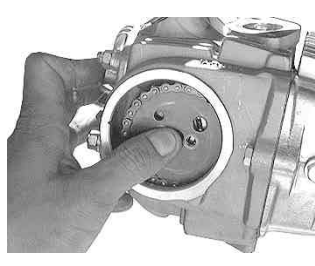


少しオイルが出てきますので締めた後は拭き取って下さい。

フライホイールのTマークがクランクケースの切り欠き部に合っているか確認し、カムスプロケットをカムシャフトにはめたときに、スプロケットのOマークとシリンダーヘッドの切り欠き部が合う様にカムチェーンをカムスプロケットに取り付ける。カムスプロケットをノックピンに取り付ける。カムスプロケットボルト2本を仮止めしておく。



フライホイール側



Oの刻印

ボルト穴にエンジンオイルを少量注入し、オイルフィルバルトとシーリングワッシャを取り付け、規定トルクにて締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

フライホイールを固定し、カムスプロケットボルト2本を規定トルクにて締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 9 \text{ N} \cdot \text{m} (0.9 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

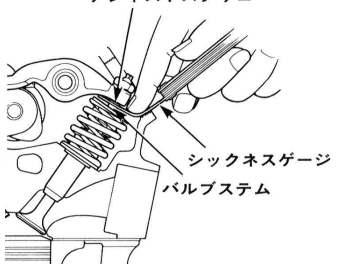
バルブクリアランスの調整をシクネスゲージを用いて行い、アジャストナットを規定トルクにて締め付ける。

バルブクリアランス I N、E X 共に $0.05 \pm 0.03 \text{ mm}$

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 9 \text{ N} \cdot \text{m} (0.9 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

アジャストスクリュー

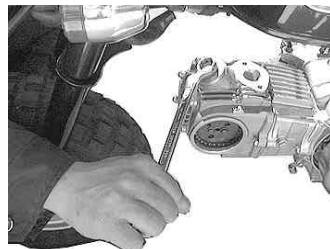


バルブクリアランス調整後、反時計方向にフライホイールを2回転手で回してフライホイールのTマークをケースの切り欠きに合わせるとスプロケットのOマークがヘッドの切り欠きに合うことを確認する。また、バルブクリアランスを再度確認する。

タペットキャップ2個を規定トルクにて締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

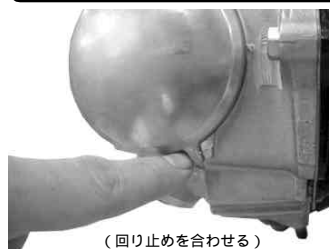
$$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



L.シリンダーヘッドサイドカバー及び新品のガスケットを取り付ける。(ボルトを締めたときにL.サイドカバーが左回りしないように回り止めを合わせる)シリンダーヘッド右側のボルト/シーリングワッシャを規定トルクにて締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



(回り止めを合わせる)

スパークプラグを取り付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 11 \text{ N} \cdot \text{m} (1.1 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

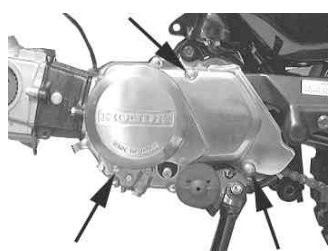


プラグキャップをスパークプラグに取り付ける。

L.クランクケースカバーを3本のボルトにて取り付け、シフトペダルを取り付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$\begin{aligned} \text{L.クランクケースカバーボルト} &= 9 \text{ N} \cdot \text{m} (0.9 \text{ kgf} \cdot \text{m}) \\ \text{シフトペダルボルト} &= 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}) \end{aligned}$$



株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>